

校区社会福祉協議会事業の共同募金の使いみち

(令和6年度事業：博多区版)

この資料は、令和5年度にお寄せいただいた共同募金の配分金を活用して、福岡市内の校区社会福祉協議会が令和6年度に実施した事業で、イチオシの事業をまとめたものです。



福岡県共同募金福岡市支会

この資料は、共同募金の配分金を活用して実施された事業を紹介しています。

校 区	イチオシ事業名称	頁
御 供 所	高齢者配食事業	1
大 浜	福祉と健康のフェスティバル	2
奈 良 屋	福岡博多大空襲を歌い継ぐ会	3
冷 泉	夏休みのラジオ体操	4
住 吉	餅つき交流会	5
美 野 島	子育てサロン ころころランド	6
東 住 吉	福祉座談会	7
春 住	にこにこサロン(クリスマス会)	8
千 代	まちの保健室	9
堅 粕	高齢者とふれあい会『卓球バレー&ぜんざい会』	10
東 光	ふれあいサロン・インクルーシブ防災訓練	11
吉 塚	ハープとギター癒しの演奏会	12
東 吉 塚	高齢者交流会	13
那 珂	敬老の日祝賀事業	14
弥 生	会食会	15
板 付	見守りマップ検討会	16
板 付 北	介護者の集い	17
那 珂 南	一人暮らし高齢者のつどい	18
三 筑	さんさんカフェ	19
席 田	席田オータムフェスタ	20
月 隈	子育て交流サロンこぐまサロン	21
東 月 隈	高齢者会食会	22



令和6年度 共同募金の使いみち

【博多区】博多校区御供所社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者配食事業

1 こんな活動をしています

80歳以上の高齢者を対象に、ボランティアが直接高齢者の自宅を訪問、お弁当等を手渡しし、安否確認や生活状況を聞き取るなどして、見守り活動を行っています。

2 工夫していること

配布する物は、相手が受け取りやすい物を考えています。夏の配布時には、熱中症のチラシも渡して注意喚起を行いました。

ボランティアは「できる範囲で」をモットーに活動を続けています。

● 開催日：①令和6年7月25日(木)

②令和6年10月26日(土)

③令和7年2月1日(土)

● 参加人数：延べ278名



3 大事にしていること

この事業をきっかけに、高齢者とさりげない交流を行い、状況を確認することができます。

また、人と人とのつながりを大切にする事で、安心して暮らせるまちづくりをめざしています。





共同募金助成事業

福祉と健康のフェスティバル

- 開催日：令和6年9月8日(日)
- 参加人数：57名
- 開催場所：大浜公民館

1 こんな活動をしています

福祉と健康に特化した祭り=フェスティバル

- 福祉
 - ①子どもも大人もみんなで手話ソング（虹）
 - ②ポッチャ体験
 - ③スカットボール
 - ④介護用具の展示・体験、介護相談
- 健康
 - ①健康講話+よかトレ（祝いめでた体操）
 - ②健康測定会（血圧、血管年齢）
 - ③ベジチェック測定、味噌汁の塩分測定
 - ④一日に必要な野菜の量測定
- お楽しみ シャボン玉、カフェ、クジ引き



手話ソング 虹



親子でスカットボール



ポッチャ体験



健康測定

2 工夫していること

- 社協と衛生連合会とのコラボ事業として開催。
- 地域保健福祉課保健師、管理栄養士、明治安田生命職員、民生委員児童委員、博多区社協職員、博多第1いきいきセンター職員、公民館職員、その他有志の方など多くの方との協働を心がけています。
- 公民館に足を運んでくださる参加者の皆さまが、互いに心置きなく楽しめる手作りの体験型・参加型のイベントになるよう工夫を凝らしています。

3 大事にしていること

社協の活動ではすべて
“私の笑顔あなたに！あなたの笑顔私に！”
 をモットーに、楽しい集いでつながり合うことを大切にしています。つながり合うことで、挨拶を交わしたり、ご近所づきあいの延長でそれぞれができることで支えあう地域づくりをめざしています。
“そうたい（みんなで）！作ろう！よか大浜”





令和6年度共同募金の使いみち

【博多区】博多校区奈良屋社会福祉協議会

共同募金助成事業

福岡博多大空襲を歌い継ぐ会

1 こんな活動をしています

福岡博多大空襲をテーマにした「焦土に涙す」という合唱曲を練習し、様々な機会を通して発表しています。戦争の悲惨さや平和の大切さを歌い継いでいます。校区の中学生には、毎年6月19日の平和学習の時に聴いてもらっています。

2 工夫していること

戦時中の食生活を体験するために「だご汁」を作って、合唱や朗読劇に関わっている人達に食べてもらいました。小麦粉を練っただけの「だご」と野菜が具の汁。「戦時中は道端の草も入れたと聞いたことがある」「味の無い汁だったらしいよ」と話が弾みました。

- 開催日：令和6年6月19日(水)
- 参加人数：40名+中学生
- 開催場所：福岡市立博多中学校・博多区奈良屋公民館



3 大事にしていること

戦争体験者が少なくなっている今、その体験を直接聞いたことがある世代が中心となって、新しい〈語り部〉として歌い継ぎ、地域の交流を深めていきたいと思っています。





令和6年度 共同募金の使いみち

【博多区】博多校区冷泉社会福祉協議会

共同募金助成事業

夏休みのラジオ体操

1 こんな活動をしています

商業地区で子どもが少ない地域なので、子どもが集まる事業を企画しています。夏休みは朝のラジオ体操を実施しています。

2 工夫していること

時間をラジオの放送時間の午前6時30分からにしています。早朝に実施しているので、暑さ対策にもなり、子どもと一緒に出勤前の保護者の参加も多く、大人の見守りも多くいます。

●開催日：令和6年7月29日(月)～8月10日(土)

●参加人数：延べ 約500名

●開催場所：櫛田神社



3 大事にしていること

子どもの健全育成のため毎年続けているので、夏休み恒例のラジオ体操になりました。時代や状況にあわせて、期間ややり方を変更していますが、今後も続けていきたいと思っています。





共同募金助成事業

餅つき交流会

1 こんな活動をしています

校区のさまざまな世代が交流し、餅つきを通してふれあい、交流を深めています。地域活動を知ってもらおうきっかけづくりになればと思っています。

●開催日：令和6年12月1日(日)

●参加人数：80名 ●開催場所：住吉公民館



2 工夫していること

住吉校区は、高齢者の割合が高く、地域での支援者や次世代の担い手不足の問題も抱えています。そのため、地域住民や学生など新たな力を借りながら、校区作りを進めています。

3 大事にしていること

子どもから高齢者まで、多くの参加があり、世代間の交流を目的にしています。初めて体験する子どもには、大人が餅のつき方を教えるなど、参加者が楽しく過ごせるようにしています。





共同募金助成事業

子育てサロン ころころランド

1 こんな活動をしています

子育てサロン「ころころランド」を、美野島公民館で開催しています。小学校入学前の乳幼児とその保護者が参加しています。おもちゃや絵本で自由に遊びながら、楽しいひと時を過ごしています。

●開催日：毎月第1・3火曜日 10:30～11:40

●参加人数：13名 ●開催場所：美野島公民館



2 工夫していること

子どものペースでゆっくり過ごせて、保護者もほっと一息つける場所となっています。七夕やクリスマス会等、季節の行事を取り入れ、親子の楽しい思い出となるような工夫をしています。

3 大事にしていること

ボランティアは、保護者に声をかけたり、子どもと遊んだりしますが、基本的には温かく見守っています。より多くの子育て世代が、子育てを通して集い、学ぶことができるようにと思い活動しています。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】東住吉校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

福祉座談会

1 こんな活動をしています

「福祉座談会」では自治会長・校区役員が集まり開催しています。健康寿命を延ばし、閉じこもりを防ぐためにどうすべきか、現状と課題を話し合いました。

●開催日：令和6年7月21日(日)

●参加人数：25名

●開催場所：東住吉公民館



2 工夫していること

みんなで「生き生き暮らすまち 東住吉プラン」について意見を出し合っ一緒に考えています。

3 大事にしていること

町内で日頃から行事に参加してもらえるよう声掛けをしています。
事業を継続できることを大事にしています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【博多区】春住校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

にこここサロン(クリスマス会)

1 こんな活動をしています

転勤族が多い校区なので、親同士も仲良くなって欲しいという思いで、活動をしています。

●開催日：令和6年12月20日(金)

●参加人数：68名 ●開催場所：春住公民館



2 工夫していること

たくさんのご家族が参加しやすいように、楽しい企画を考えています。麻生専門学校の学生をお迎えして、クリスマス会を実施しました。

3 大事にしていること

子どもを通して親同士の交流ができるように、和気あいあいとした雰囲気づくりを心掛けています。





共同募金助成事業

まちの保健室

- 開催日：毎月第4火曜日
- 参加人数：15名前後
- 開催場所：偶数月 千代人権のまちづくり館
- 奇数月 千代公民館

1 こんな活動をしています

月に1回健康について考える場として「まちの保健室」を開催しています。

高齢者に限らず、どなたでも参加できる取り組みです。健康を維持して楽しい生活を送るために役立てたいと考えています。



2 工夫していること

年度の初めには自分の現状を知るために計器を使った測定をしています。

- 1 体組成
- 2 脳年齢チェック
- 3 骨密度測定
- 4 肌年齢チェック

それをもとにして、それぞれのケアを考えていきます。

3 大事にしていること

毎回看護師さんから血圧測定、酸素濃度測定等実施していただき、健康上の不安にも相談にのっていただけています。皆さんは楽しく参加できているようです。





令和6年度 共同募金の使いみち 【博多区】 堅粕校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者とのふれあい会『卓球バレー&ぜんざい会』

1 こんな活動をしています

体力の低下により地域のイベントやスポーツへの参加が億劫になったと感じている高齢者にも、躊躇なく参加して楽しめるスポーツといわれる「卓球バレー」を行ないました。競技の終了後には、参加者全員で食卓を囲み、手づくりの「白玉ぜんざい」を会食しました。

- 開催日：令和6年11月23日(土)
- 開催場所：堅粕公民館
- 参加人数：15町内(高齢者の会・体育振興会・社協)25名



2工夫していること

「体育振興会」より、高齢者が参加しやすい座ったままできる競技を提案してもらい、審判の支援をお願いして大会を開催しました。そして「高齢者の会」には、孤食の増えた高齢者に、皆で語らいながら食卓を囲む楽しみを味わっていただくための準備と声掛けをお願いしました。

3 大事にしていること

この事業では、地域の方々と高齢者がお互いに気兼ねなくふれあいができるよう、「高齢者」当事者の声を参考に企画しました。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】東光校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいサロン・インクルーシブ防災訓練

●開催日：令和7年2月14日(金)

●参加人数：37名

●開催場所：東光会館

1 こんな活動をしています

校区全体に声をかけ、事業所ネットワークも参加し、インクルーシブ防災訓練を実施しました。みんなで防災への意識を高められるよう活動しました。



2 工夫していること

サロンでは初めてでも気楽に過ごしてもらえるようにしています。来てくれた人が、帰る時にはみんなが笑顔になり、居心地のよい場所になることを心掛けています。

3 大事にしていること

サロンに来てくれる人がいる限り、みんなが気持ちよく続けられるようにしています。また、横のつながりを大事にし、お誘いをしています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【博多区】吉塚校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ハープとギター癒しの演奏会

1 こんな活動をしています

社会福祉士さんと保育士さんによる癒しの演奏会を開催しました。人権尊重推進協議会との共催です。最後に、ハープとギターの演奏で、全員で「ふるさと」を合唱しました。

2 工夫していること

ヒーリングハープ療法セラピーも行いました。これは、癒しの周波数を使用したヒーリングハープとアコースティックギターによる透明感のある音色が、癒しの空間を作りだします。セラピー効果に加え、予防医学の効果もあるそうです。

●開催日：令和6年9月30日(月)

●参加人数：56名 ●開催場所：吉塚公民館



3 大事にしていること

コロナや自然災害等に関するお話もあり、そこから何を学び、どう生きていくのか。大切な人とのつながり、地域とのつながりについて一緒に考える機会となりました。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】東吉塚校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者交流会

1 こんな活動をしています

毎年、校区内の75歳以上の方に楽しんでいただける催しを行なっています。

令和6年度は、小学校の体育館を借りて、博多笑い塾さんによる「健康バラエティーショー」を企画しました。歌あり踊りあり、マジックありの楽しいショーです。

●開催日：令和6年11月17日(日)

●参加人数：116名 ●開催場所：東吉塚小学校体育館



2 工夫していること

和妻(わづま)と呼ばれる日本古来のマジックでは、色鮮やかな傘が次々出て来て、高齢者の方々も思わず前のめりになって見入っていました。

催しに参加する方、その催しを企画する人、どちらもが楽しめるように工夫しています。

3 大事にしていること

高齢者の方が笑顔になり、心から楽しんでいただける催しを考えます。そして、当日までの準備は、社協の役員だけでなく、自治会長・部会長・民生委員みんなで協力して行ないます。そこで、自分にできることを自分のペースで進めていきます。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】那珂校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

敬老の日祝賀事業

1 こんな活動をしています

令和6年度も、9月の「敬老の日」に共同募金助成金を財源として、校区にお住まいの75歳以上の方に「敬老のお祝い品」(煎茶)をお届けしました。

●開催日：令和6年9月

●参加人数：申込者 約1,700名



2 工夫していること

この事業は、各地域団体・町内会が一体となって取り組んでいます。

特に見守りの必要な高齢の方やお一人住まいの方等に声かけをして安否確認をしています。

3 大事にしていること

高齢者とふれあうことで、親しみが生じ、地域のあたたかいつながりとなっています。年に一度の事業ですが、今後も継続していきたいです。





令和6年度 共同募金の使いみち 【博多区】 弥生校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

会食会

1 こんな活動をしています

コロナ禍があけて、ひとり暮らしや、夫婦暮らしの高齢者が集まり食事を楽しむ会食会を再開しました。今回は、防犯・交通安全課の「振込詐欺・偽電話」講話による啓発も行いました。

●開催日：令和6年11月24日(日)

●参加人数：63名

●開催場所：弥生会館



2 工夫していること

各町内（民生委員・自治会長）の声かけで参加してほしい方々にお知らせするようにしています。会食メニューは、高齢者にやさしい味付けや栄養を考えています。

3 大事にしていること

- ・日頃、家にこもりぎみの方々へ必要な情報をお知らせしています。
- ・会食をしながら楽しくコミュニケーションを取ってほしいと思っています。





共同募金助成事業

見守りマップ検討会

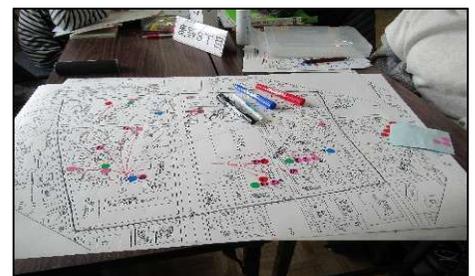
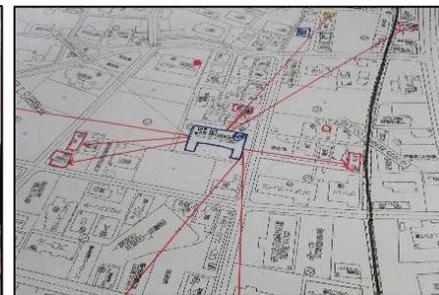
1 こんな活動をしています

見守りマップの検討会を、毎年行っています。各町の自治会長、民生委員、いきいきクラブ(老人クラブ)の会長等に参加を呼びかけています。班毎に、住所・年齢・安否確認をしながら個別計画表を作成します。

●開催日：令和6年12月21日(土)

●参加人数：42名

●開催場所：板付会館



2 工夫していること

できるだけ多くの方に参加してもらい、校区の会議に繋がるようにしています。

対象者の困りごとや悩みごとを、会議の場で相談し意見を出し合うことで、解決の糸口を見つけます。

3 大事にしていること

* 守秘義務を徹底し、情報を共有して見守りについての認識を深めてもらいます。

* ふれあい訪問では、対象者へ品物を手渡しする機会をつくり安否確認を行います。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】板付北校区社会福祉協議会 介護者の集い

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

「認知症について」学び、グループで介護者の悩みを聞きあったり、話し合いをして、交流をしています。

●開催日：令和6年8月22日(木)

●参加人数：18名 ●開催場所：板付北会館



2 工夫していること

グループでの話し合いには、専門職の方も参加して、質疑応答ができるようにした。また、実際に介護用品に触れて体験した。

3 大事にしていること

校区の方と事業所との交流機会をつくり、今後も相談ができる体制づくりをおこなっています。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】那珂南校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

一人暮らし高齢者のつどい

1 こんな活動をしています

保健師による健康チェックや健康体操を実施しています。また、参加された皆さんにお弁当やお茶をお持ち帰りいただき、「来てよかった」と思っていただけのような活動を行っています。

2 工夫していること

毎回、皆さんが楽しんでくださるイベントを企画しています。仲の良い方同士だけでなく、他町の方とも交流が図れるように工夫して実施しています。

●開催日：令和6年7月10日(水)

●参加人数：46名 ●開催場所：那珂南公民館



3 大事にしていること

参加者同士が楽しく会話が弾むような、温かい雰囲気づくりを心掛けています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【博多区】三筑校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

さんさんカフェ

●開催日：令和6年7月6日(土)、9月4日(水)、9月12日(木)、
9月20日(金)、10月10日(木)

●参加人数：延126名 ●開催場所：三筑会館

1 こんな活動をしています

お茶・コーヒーなどを飲みながら、おしゃべりを楽しんでいただける地域カフェ、「さんさんカフェ」を開催しました。

2 工夫していること

季節に合わせて飲み物の内容を工夫しています。また、おしゃべりだけでなく、ギターサークルのメンバーによるギター演奏や、演奏をバックに童謡等を一緒に歌ってもらう等、楽しく過ごしていただけるようにしています。



3 大事にしていること

高齢者から子育て世代まで、校区住民が幅広く参加していただけるような場所づくりを行っています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【博多区】席田校区社会福祉協議会 席田オータムフェスタ

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

席田校区社会福祉協議会では、校区の秋祭りで被災地支援のブースを展開しています。

また、うきは市の豪雨被害を受けた地域の野菜を仕入れ、ブースで販売するかたちで被災地を支援しました。

●開催日：令和6年11月9日(土)

●参加人数：約800名 ●開催場所：席田公民館



2 工夫していること

被災地の野菜販売は、地元のJAと連携して行っています。野菜を販売して、売上金を寄付するだけでなく、被害を受けた地域まで足を運び、現地の声を聞いたうえで活動をするように心がけています。

3 大事にしていること

被災地支援は長期に渡りますが、時間が経つにつれ興味、関心が薄れていきます。些細な取り組みではありますが、被災地支援のブースを展開することで、災害を思い出すきっかけにできたらと考えます。





共同募金助成事業

子育て交流サロンこぐまサロン

1 こんな活動をしています

乳児期の子育てを通して、子どもと保護者、地域のボランティアの方々と一緒に子育ての楽しさや悩み等を語り合い、ほっとできる場所でありたいと願って活動しています。

2 工夫していること

インスタグラムを活用し、情報発信を行っています。また、保育士等を講師に迎え「育児相談会」や楽しいイベントを考えています。

●開催日：毎月第2火曜日 10:00～12:00

●参加人数：221名(全12回) ●開催場所：月隈公民館



3 大事にしていること

多くの子育て世代に公民館に来てもらい、居心地の良い集える場所になることで、地域で良い関係性を築いてたらと考えています。





令和6年度 共同募金の使いみち【博多区】東月隈校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者会食会

- 開催日：令和6年6月21日(金)・28日(金)
7月4日(木)・9日(火)
- 参加人数：200名(4日間)
- 開催場所：東月隈会館・しもだん集会場

1 こんな活動をしています

皆さんが、楽しく会話ができる会食会にするため、校区を4地区に分けて開催しています。

1年に1回ですが「よかった!」と言われるような活動を実施しています。



2 工夫していること

校区には、団地で一人暮らしをしている高齢者の方も多いので、皆さんが参加しやすいよう、声掛けをしています。

3 大事にしていること

開催している事業が長く継続していけるよう、みんなで話し合いながら、協力しています。

